◆戊辰戦争の舞台◆

文禄2年（1593）、蒲生氏郷によって若松城（鶴ケ城）に七層の天守閣が完成し、若松の町が整備されます。通りの起点は、「大町四ツ角」でした。

寛永20年（1643）に徳川秀忠の子保科正之が23万石で会津藩主となります。慶安2年（1649）『会津城下より隣国居城迄の道法（みちのり）』を届出、大町四ツ角の「札之辻」を起点としました。寛文7年(1667)一里塚が街道筋に整備されました。明治時代は町の基準となり「道路元標」が残されています。

戊辰戦争には、新政府軍に攻められ町の7割が焼かれました。

焼け残った福西本店の蔵には、土佐藩の落書が残されています。

◆野口英世青春のまち◆

明治9年(1876)猪苗代の三条潟で生まれた野口英世は、明治25年（1892）會陽医院で左手の手術の受け、翌年から書生として約3年半住込み、医学の基礎を学んだまちが大町通りなのです。

アネッサクラブ(Anessa Club)
SINCE 1997

420年以上続く「大町通り」で、「自分と店とまちづくり」をテーマに商店街のあねさまたちが参加しています。

女性の立場で自分のまちは自分たちで創ることの大切さを知り、店とまちを表現する楽しさを実感できる取り組み始めた、各店舗のあねさまたちが活動しています。

平成25年度補正地域商店街活性化事業

豪壮な商家の蔵が並ぶまち

四ツ角までの交通アクセス

会津若松駅東側を南へ行く通り

JR　会津若松駅から徒歩で約10分
バス　会津若松駅から『はいからさん』周遊
車で　磐越道　会津若松インターから
国道49号東へ⇒国道118号⇒南へ約10分

〔発行〕アネッサクラブ
〒965-0042　福島県会津若松市大町二丁目1－5
（事務局・小野寺）
TEL.0242－24－0666
FAX.0242－24－0668

会津若松・大町(おおまち)

福島県会津若松市
若松最大の町
「大町・青春通り」
蔵と寺社めぐりまちあるき

アネッサクラブ

會津壹番館　明治十七年（1884）
第六十銀行の後會陽医院となる。野口英世が左手の手術を受ける。

福西本店　江戸末～大正三年（1914）
戊辰戦争時の土佐藩士の落書きが残される。

羽金家住宅　明治後期～大正八年（1919）
黒瓦入母屋の2階建て。蔵座敷がある。

小野寺漆器店　明治元年（1868）
旧大島半兵衛商店　明治十年（1877）

～ 会津若松「大町通り」 ～
豪壮な蔵と寺社仏閣

大町と蔵

大町には江戸時代末から昭和にかけての蔵や洋風建築が点在しています。

戦国時代の葦名氏から、若松の中心となった町で戊辰戦争では戦場となり、町の7割が焼けてしまいました。ごく一部の蔵だけが焼けずに残りました。そのため、火災に強い蔵を建てることで財産を守りました。

野口英世は明治25年に、蔵造りの會陽医院で左手の手術を受けています。

大町と寺社仏閣

蒲生氏郷は、文禄元年（1590）に若松の町割をした時、町の中心部には、興徳寺と諏方神社など、ごく一部の寺だけを残しました。東明寺に通じる通りを大町通りとして基準にし、札之辻(四ツ角)を起点としたのです。

興徳寺には、蒲生氏郷墓があります。高巌寺には、氏郷の孫蒲生忠郷墓があります。

大町と戊辰戦争

戊辰戦争では、大町口郭門の北側福西本店に土佐藩の屯所が置かれ、藩士の落書があります。倉田検断屋敷跡の鈴木屋利兵衛商店には薩摩藩の屯所が置かれ、刀傷が残されています。

融通寺には、新政府の陣所が置かれ一時若松県の庁舎として使われていました。

寺の南には西軍墓地があります。

西軍墓地
会津では会津藩を東軍、新政府軍を西軍と呼ぶ。

東明寺跡の延命地蔵堂
時宗の一遍上人が建治3年（1277）創建。

興徳寺
臨済宗、弘安10年（1287）創建。天正18年（1590）に豊臣秀吉が滞在。

田中稲荷神社
鶴ケ城の縄張り（広さ）を決めた狐を祀る。

N

至 JR 会津若松駅

延命地蔵

東明寺跡
大町通りは、東明寺の門前の通りでした。

実成寺
日蓮正宗
嘉元2年(1304)日尊により創建。
元和9年(1623)現在地に移転。
梶原平馬一族の墓があります。

融通寺
浄土宗
浄円国師開基。
（新政府軍陣所跡）

羽金家住宅
大正8年建築。

若松食堂
昭和5年ソースカツ丼発祥の店。

高巌寺
蒲生家三代目忠郷の墓があります。

西軍墓地

稽古堂跡
寛文4年(1664)横田俊益が創設。
日本最古の寺子屋。

真言宗
応永32年(1425)創建。
広沢安任家の墓があります。

小野寺漆器店
明治元年建築。

弥勒寺

旧大島商店
明治10年建築。

熊野神社

観音寺
真言宗
明徳3年(1392)創建。

中央通り

大町五ノ町

坂本これくしょん

道場小路

白虎隊士石田和助が住んでいました。

大町四ノ町

石堂園の蔵
野口英世の初恋の人
山内ヨネの住まい。

紺屋町

中の蔵

大町三ノ町

旧第四銀行会津支店
現滝谷建設工業。
昭和2年建築。

伊勢屋

大町通り

清水屋旅館跡
吉田松陰、土方歳三、明治15年には新島八重夫妻が宿泊。

北小路町

大町二ノ町

白木屋漆器店
大正3年建築。

旧郡山商業銀行若松支店
大正11年建築、大正浪漫調の建物。半地下式の3階建て。

道路の起点
四ツ角・札之辻

七日町

鈴木屋利兵衛

会津若松には三、六、七、八と数字が付く町があります。

大善屋

築田検断跡

竹細工竹藤
天保12年(1841)建築。

北小路

火見櫓跡

田中稲荷神社
「十日市」発祥の神社。

大町一ノ町

紀州屋商店
昭和9年建築。

會陽医院跡
現會津壹番館。明治17年建築。

馬場一ノ町

外堀の外は町人町、
内側は武家屋敷でした。

外堀跡

福西本店
蔵には、土佐藩士の落書きがあります。
幕末～大正3年建築。

海産物戸田家

海老名リン
若松幼稚園創設者。
幼児教育の基礎を築きました。

老町

ぼろ蔵

野口英世青春広場には、英世の銅像、幸せの鐘、会津藩・江戸中屋敷の石垣があります。

遠藤米穀店
店舗蔵は昭和7年、
奥の蔵は明治11年に建築。

馬場通り

馬場町口郭門跡

ホテルニューパレス

野口英世
青春広場

神明通り

本六ノ丁

興徳寺
蒲生氏郷の墓があります。

大町口郭門跡
若松城下には16の郭門がありました。大手に通じるのは甲賀町口で今でも石垣が残っています。大町口は、城下最大の町、大町へ通じる門でした。

昭和11年建築。
旧黒河内胃腸病院

神明神社
明治4年現地に移転。
神明通りは、昭和21年に開通。

県立葵高等学校
県立葵高等学校は、海老名リンが明治26年に創立した私立会津女学校が始まりです。

日本基督教団若松栄町教会
野口英世が洗礼を受けた教会。明治44年建築。元日新町にありました。国登録有形文化財。

会津若松市役所

本五ノ丁

小澤ろうそく店

凡　例
- 蔵
- 神社・寺
- 史跡
- 商店

至下郷

至鶴ヶ城